

「おためし立地チャレンジナガノ」 下條村の地域課題を解決する2事業が誕生しました！

市町村の地域課題をビジネスで解決する「おためし立地チャレンジナガノ」で長野県が支援し、令和4年度に企業とマッチングしたプロジェクトの中から、事業化第8号・9号が誕生しました！

下條村の地域課題とマッチング

下條村では、人口減少を大きな地域課題と捉え、移住者増加に向けた村の知名度向上や農業の活性化のため、チャレンジナガノで2企業とマッチングし、地域課題解決の取り組みを進めています。



事業化第8号「S-テレ」（知名度向上）

移住者の呼び込み強化に着手するため、移住者のためのプラットフォームを立ち上げました。下條村の会議やイベントにオンラインで参加でき、遠方からでもリアルタイムで下條村と繋がれて、リアルな声が聞ける「S-テレ会議」、地域の様子発信や移住者の声を紹介する独特なコンテンツを設置し、移住者希望者の増加を目指します。

【下條村テレ移住体験 S-テレ】 <https://s-tele.vill-shimojo.jp/#about-stele>



【マッチング企業】株式会社アンテナ（WEBマーケティングやSEO対策に強みを持つ）



事業化第9号「『畑のフードロスゼロ』を目指した商品開発」

（農業の活性化、知名度向上）

地域の農場の微生物による土壌改良や商品開発に取り組んでいます。この度、取組の一つである廃棄梨を使ったシードルを商品化し、クラウドファンディングを開始しました。今後はふるさと納税の返礼品としての活用や、地元農産物を使ったより多くの商品開発を進めていく予定です。

【クラウドファンディングページ】 <https://camp-fire.jp/projects/767488/view>



【マッチング企業】Blue Kettle 合同会社（土壌改良や商品開発を得意とする）



株式会社アンテナ



BlueKettle 合同会社



下條村

チャレンジナガノとは

地域の課題をチャンスに変える事業

長野県内の様々な地域課題が存在する状況を機会と捉え、地域課題を持つ市町村と県内外の企業とマッチングし、新しいサービス開発等や実証プロジェクトの構築をハンズオンで支援します。

新産業と雇用の創出

長野県内の新産業の創出、雇用の増加、付加価値の高い先進的ビジネスの創造につなげ、地域に企業が根付く新しい企業立地のモデルとして推進する事業です。

令和5年度成果

8市町村の地域課題に対して、県内外の61者から155件の解決策の提案が寄せられ、市町村と提案企業のマッチングを行いました。

事業の詳細やこれまでの事業化事例はこちらから ⇒



チャレンジナガノHP